２０２４年度

事　業　報　告　書

社会福祉法人　穂波学園

児童発達支援センター

保育所等訪問支援

まどか園

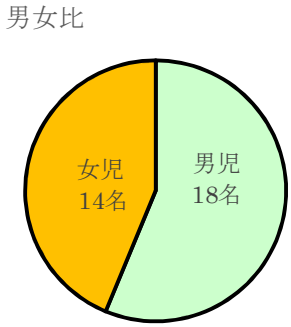
２０２４年度　まどか園事業報告

【定　員】３０名

【在籍数】（３月２６日現在）

在　籍　数	男　　児	女　　児
３２	１８	１４

※単位（名）

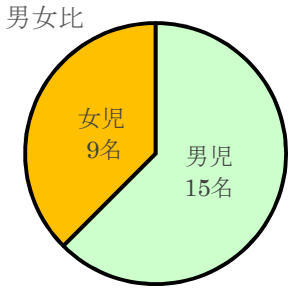


※３月２６日付で女児１名退園
※３月２７日付で男児３名、女児４名卒園

（３月３１日現在）

在　籍　数	男　　児	女　　児
２４	１５	9

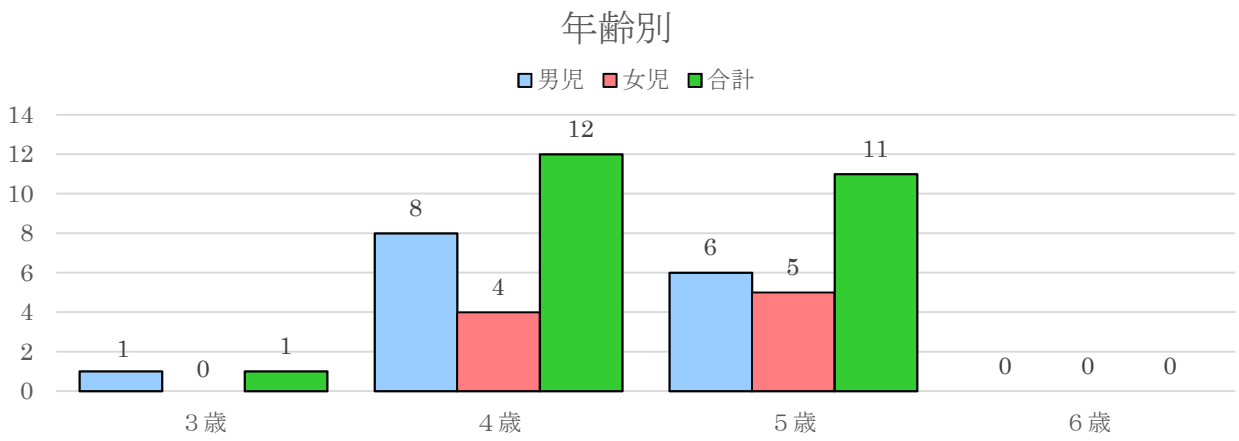
※単位（名）



【年齢別】（３月３１日現在）

	３歳	４歳	５歳	６歳	合計	平均年齢
男児	1	8	6	0	１５	４．３
女児	0	4	5	0	9	４．６
計	1	１２	１１	0	２４	４．４

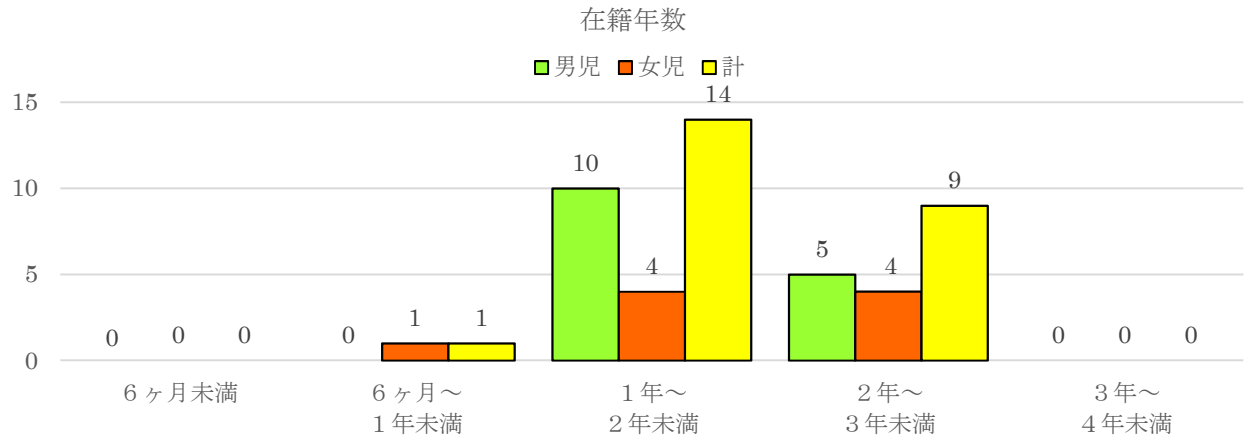
※単位（歳）



【在籍年数】（３月３１日現在）

	６ヶ月未満	６ヶ月～ １年未満	１年～ ２年未満	２年～ ３年未満	３年～ ４年未満	合計
男児	0	0	１０	5	0	１５
女児	0	1	4	4	0	9
計	0	1	１４	9	0	２４

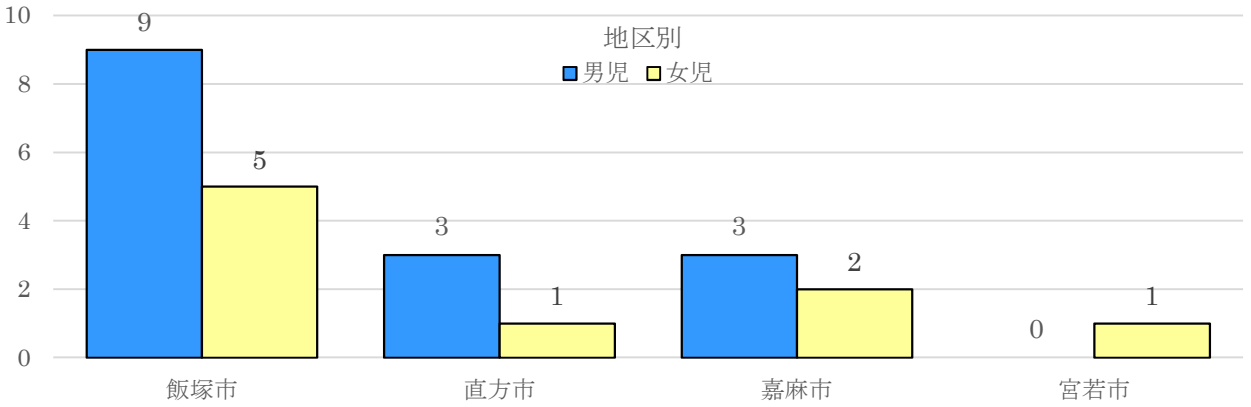
※単位（名）



【地区別】（３月３１日現在）

	飯塚市	直方市	嘉麻市	宮若市	合計
男児	9	3	3	0	１５
女児	5	1	2	1	9
計	１４	4	5	1	２４

※単位（名）



【職員数】

	２０２４年４月	２０２５年３月
施設長	1	1
児童発達支援管理責任者	1（兼）	1（兼）
副園長	1	1
保育士	7	7
児童指導員	1	1
指導員	1	1
調理員	1	1
事務員	1	1

・施設長が児童発達支援管理責任者を兼務。

【休園日】

８月３０日　…台風１０号接近に伴い臨時休園

１２月２９日～１月　５日　…　冬休み

【振替休園】

９月３０日（月）…　９月２８日（土）学園祭の振替休園

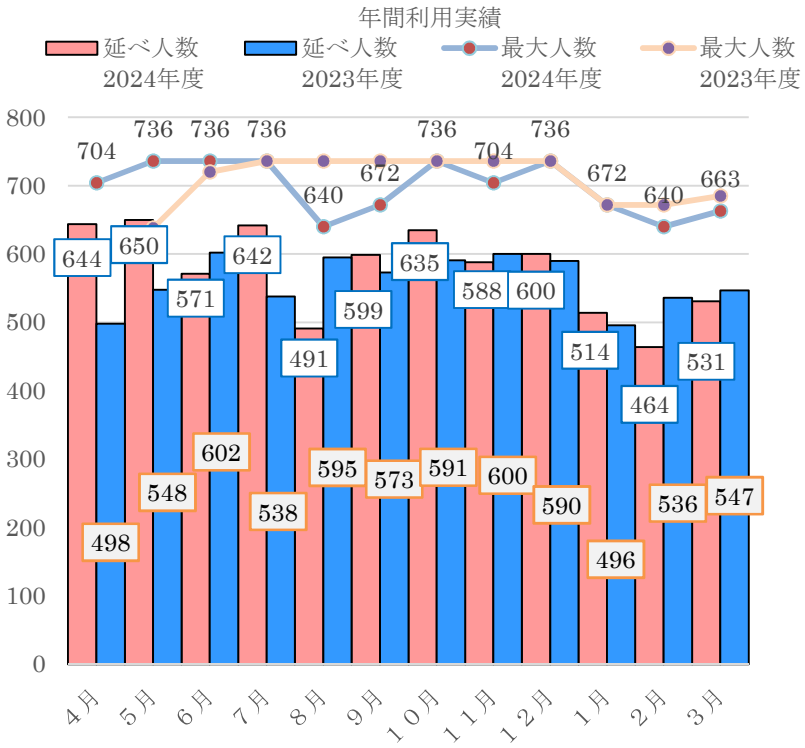
【検診】

	年２回実施		家庭に連絡した人数	
	１回目	２回目	１回目	２回目
耳鼻科検診	４月１８日	１０月３０日	０	２（耳垢）
内科検診	４月１７日	１０月１６日	０	０
歯科検診	４月１２日	１０月　２日	２（虫歯）	３（虫歯）
眼科検診	４月２５日	１０月１０日	０	１（アレルギー性結膜炎）
検尿検査	５月１５日・１６日	１１月　８日・１３日	１（蛋白） １（糖）	３（潜血±）

※　検診結果は全家庭にお伝えしています。医師より病院受診をすすめられた方はかかりつけ医院に通院され、結果を園に連絡して頂きました。

【年間利用実績】

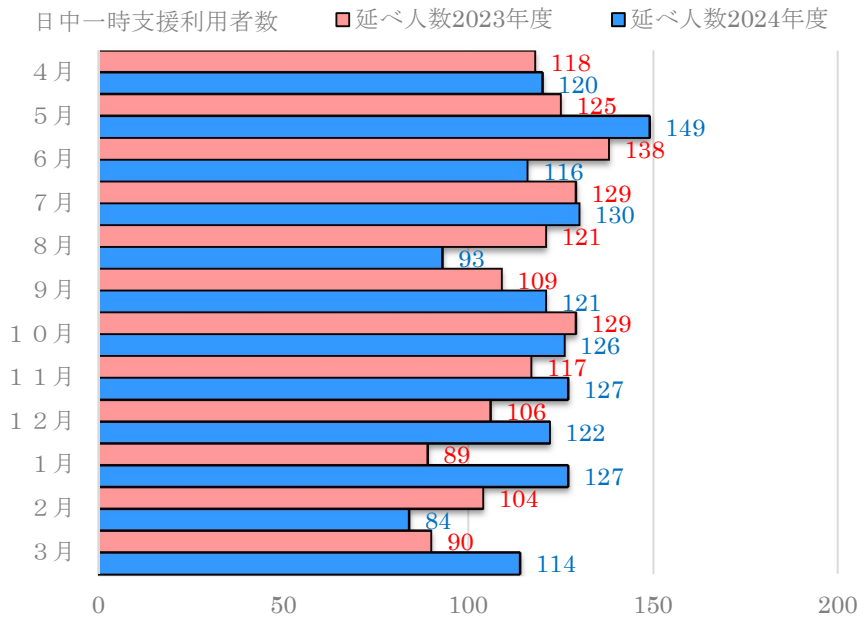
	保育日数	延べ人数
４月	２２	６４４
５月	２３	６５０
６月	２３	５７１
７月	２３	６４２
８月	２０	４９１
９月	２１	５９９
１０月	２３	６３５
１１月	２２	５８８
１２月	２３	６００
１月	２１	５１４
２月	２０	４６４
３月	(年　長) ２０ (年少. 年中) ２１	５３１
計	(年長) ２６１ (年少. 年中) ２６２	６９２９



【日中一時支援事業】

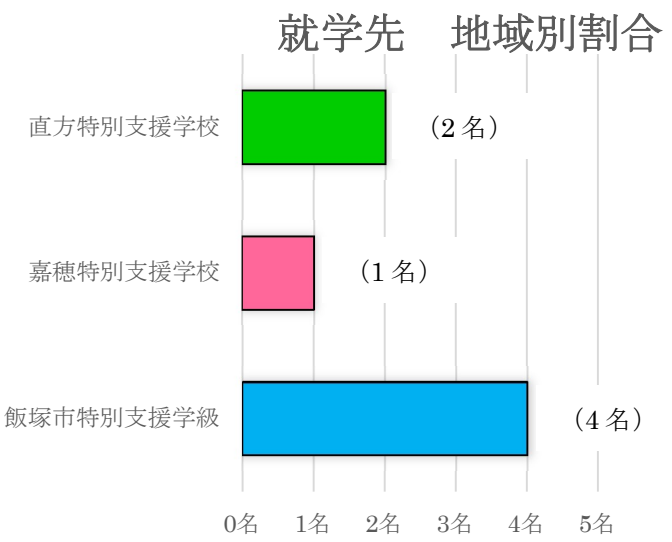
１年間を通して１１名の園児さんが利用され、園の日課の個別支援を引き続き行い、公文学習やソーシャルスキルトレーニング絵カード学習、機能訓練、様々な知育玩具遊び等を取り入れました。

月	延べ人数
４月	１２０
５月	１４９
６月	１１６
７月	１３０
８月	９３
９月	１２１
１０月	１２６
１１月	１２７
１２月	１２２
１月	１２７
２月	８４
３月	１１４
計	１４２９



【利用終了後の就学先】

２０２４年度卒園児　７名	
就　学　先	人数
直方特別支援学校	2
嘉穂特別支援学校	1
大分小学校特別支援学級	1
高田小学校特別支援学級	1
穂波東小学校特別支援学級	1
椋本小学校特別支援学級	1



２０２４年度退園児　１名	
退　園　先	人数
地域の保育園	1

※　保護者様、関係機関、園との三者で十分に話し合いを重ね、著しい成長が見られたため１名が入園時から併用されていた地域の保育園(3 月 26 日付退園)へ行かれました。

１．行事報告

※　保護者様参加の行事は、感染症の流行状況によって来園人数の制限をさせて頂き行いました。

月　日	内　　容
４．　１ 入園式 進級式 	 新入園児さん１３名と保護者様（１家族２名まで）、在園児さん１８名が参加され、理事長のお話の後、新入園児さんと保護者様１名はステージに上がって頂き保育士が一人ひとりの名前を呼んで御紹介をすると、初めての場所と雰囲気に緊張した様子の園児さんが多くおられましたが、数名は笑顔でマイクに向かって声を出されていました。その後園長より各クラスの担任と職員（専門部）の紹介をし、在園児さんとみんなで一緒にペープサートを見て歌ったり季節の手遊びをしました。進級して１つお兄さんお姉さんになった在園児さんの表情はたくましく感じられ、これから始まる新学期が楽しみになる式となりました。　＜来園保護者様　１２家族　１９名＞

４．１０ 第６３回開園記念式典	法人の第６２回開園記念のお話をホールで園長より聞いて皆でお祝いをし、今年度は１０年勤続表彰の職員が２名おり、拍手を送りました。
４．　８ ～１１ 個人懇談会 （新入園児）	園児さん一人ひとりのニーズや保護者様の御要望に合わせて作成した５領域に基づいた個別支援計画書表を見て頂きながら課題や支援内容の御説明をしました。御家庭でのお子様の様子もお聞きし、園と連携を取り合って支援を行っていく事をお話ししました。　＜来園保護者様　１２家族１２名＞
４．２７ Ｋｉｄｓうんどうかい 	 法人内児童関係施設（穂波学園・れいんぼう）合同で第５回 KIDS うんどうかいを行いました。ランニングは一人ひとりが自分の力を精一杯発揮してゴールを目指して走り、ダンスではカラフルな星の飾りを被って、大流行した「アイドル」を音楽に合わせて楽しく踊りました。競争遊戯は可愛いまっくろくろすけの帽子を被ってバス停を一回りし、アンカーの園児さんはどんぐりの帽子をトトロに被せてあげました。来園された保護者様はお子様の様子をカメラやビデオで撮影されたり、温かな声援を送られ、園児さんはそれに応えるように一生懸命に各種目に参加されていました。保護者様の参加は各御家庭２名までとさせて頂き終了後に解散、園児さんは午後から平常の保育を行い、頑張ったご褒美にメダルを担任より首にかけてもらうと嬉しそうに笑顔を見せられていました。　＜来園保護者様　２８家族５１名＞
５．１８ 春の遠足 	 クラスごとに園を出発し、景色や会話を楽しみながら保護者様や保育士と手を繋いで笠城ダム公園に遠足に行きました。到着後、各クラスで記念撮影をした後は自由にアスレチックや芝生の上で遊び、昼食は保護者様手作りのお弁当を食べ、美味しそうに頬張る園児さんの様子が印象的でした。お友達や保護者様とそれぞれ好きな遊びを楽しんだ園児さんはまだ帰りたくない様子を見せられていましたが、保育士の声掛けで全員で集まって帰りの会をし、園まで歩いて帰りました。少し汗ばむほどのお天気に恵まれとても楽しい一日となりました。今回は保護者様の参加は各御家庭２名までに制限させて頂きました。 ＜来園保護者様　２８家族４１名＞
５．３０ 梅ちぎり体験	 飯塚市商工観光課様よりお誘いを頂き年長児さんを対象に「八木山高原花木園」にて梅ちぎりを体験しました。現地に向かうバスの中で保育士が梅についての色々な話をすると「上手にちぎれるかな」や「早く行きたいな」と楽しみにしている園児さんたちでした。現地ではスタッフの方の説明を聞きながら２グループに分かれて梅をちぎり「ここにもあるよ」等とお友達と教え合って協力してちぎる様子も見られていました。最後に梅の木の前で記念撮影をしてちぎった梅をバスまで運んで持ち帰りました。

６．　４ 歯の衛生教育 	 ホールで手作りのスケッチブックシアターを観て歯磨きの大切さ等についての話を聞き、手作りの虫歯になった犬の模型や大きな歯ブラシを使って歯の磨き方を学びました。虫歯菌を退治しようと一生懸命磨いたり綺麗になった歯を見て喜ぶ等、園児さんの色々な表情が見られました。
６．　７ 保育参観	 保護者様の参加は各御家庭１名に制限させて頂き今年度初めての保育参観を行いました。朝の会と朝の運動後、各クラスで５領域の支援内容に基づいた個別支援プログラムに取り組み、日頃の園生活の様子を見て頂きました。園児さんの中には数名、保護者様が来園された事の嬉しさから気分が高揚し普段の保育とは違う様子や甘えてしまう様子も見られましたが保護者様は園児さんの様子を温かく見守られていました。　　＜来園保護者様　２６家族３２名＞
６．１０ 時の記念日	 「時の記念日」にちなんで、ホールに集まってスケッチブックシアターを観て時間を守る事の大切さ等の「時間」に関するお話を聞いた後、園の日課と時間の流れを教材の時計を使用して確認し「とけいのうた」を歌いました。最後に保育士から「これからも時間を守りながらみんなで楽しく過ごしましょう」と伝えると「はい」と元気な声で返事をされていました。
６．２５ 雨の日の交通訓練 	 教室にて傘の開き方、さし方、横断歩道の渡り方等の話を聞き、保育士のお手本を見た後、玄関でお気に入りの長靴を履いて外で実際に傘をさして一列に並んで近くの横断歩道まで歩く練習をしました。横断歩道を渡る前に信号の色を見て赤から青にかわった後に「右、左、右」と言いながら車が停まっている事を確認して周囲の状況に気を付けて渡りました。園に戻ってみんなで雨の日に歩く時の約束事等を振り返りました。

７．　５ 七夕まつり 	 ホールに集まって「七夕さま」の歌を手遊びを交えてみんなで歌い、七夕の由来について可愛らしい手作りのペットボトルシアターを観て学んだ後、事前に願い事を書いていた一人ひとりの短冊を紹介すると、自分の願い事を恥ずかしそうに聞く様子や自慢げに「僕のだよ」等と言う様子が見られていました。天気の良い日だったので夜には天の川が空にかかるように、そして「想いが叶いますように」とみんなで願いを込めました。
８．　８ お店屋さんごっこ	 事前に各クラスでアイデアを出し合いお花紙や紙皿で作ったトロピカルジュースとスイカ、星やハートのシールを貼ったブレスレットを作り、当日は年長児さんが「いらっしゃいませ！」や「このブレスレットはどうですか」等と元気に呼び込みをしてお店屋さんになりきって、品物を買いに来た年少児さんと年中児さんのお買い物カードにシールを貼って品物と一緒に渡しました。年長児さんがお買い物をする時には保育士がお店屋さんになり楽しくお買い物をし最後に全員で静養室に集まって年長児さんはくじ引きをして景品を受け取り記念写真を撮りました。まどか園みんなでの思い出がまた一つ増えた楽しい行事となりました。
９．１４ 筑豊京築地区 児童福祉施設等交流事業 フレ愛レクレーション大会	 筑豊京築地区児童福祉施設等交流事業の一環としてフレ愛レクレーション大会が糸田町の糸田アリーナにて行われ、希望された１７名の園児さんが参加されました。ラジオ体操、プレイバルーン、玉入れ、ダンス、障害物競争に元気いっぱいに取り組み、中でもミセスグリーンアップルの「ダンスホール」の曲で行ったダンスは園で事前に練習をしていた事もありノリノリで踊られていました。他の施設の方々と触れ合える楽しく貴重な機会でした。
９．　２ ～　６ 個人懇談会	入園、進級されてからのお子様の成長と今後の課題を個別支援計画書を見て頂きながら保護者様に伝え、御家庭での様子や御要望をお聞きしました。年長児さんにおいては就学に向けてのお話し合いもさせて頂き、充実した懇談会となりました。　＜来園保護者様　３０家族３０名＞

９．２８ 学園祭	 絵本「にじいろのさかな」を題材にしたオリジナルストーリーのカーニバルでは、小さなお魚さんの役になって演技を披露しました。当日は御家族や大勢のお客様を前にして少し緊張する園児さんもおられましたが、それぞれが練習の成果を発揮して上手に演技することが出来ました。その後年長児さんは法被姿で大人気の「パンどろぼう」の神輿を担ぎ、年中児さんや年少児さん、お客様の「わっしょい」の掛け声を聴きながら運動場を練り歩きました。その後バザーコーナーで保護者様と一緒にカレーライスや唐揚げ、好きな食べ物をチケットと引き換えに受け取ってお祭り気分を味わいながら食べられていました。今年度は人数制限を行いませんでしたので、たくさんの御家族が参加して下さり、楽しい一日を過ごされた園児さんからは笑顔が溢れていました。 ＜来園保護者様　２８家族７５名＞
１０．２３ 親子バス遠足 	 大きな貸し切り観光バスを利用して「北九州市立子どもの館」に保護者様行きました。行きのバスの中では楽しみにしている様子がそれぞれの表情から伺え、現地に着きクラス毎に記念写真を撮った後は大きな遊具で思い切り体を動かして遊んだり工作をして過ごしました。昼食はみんなで集まってホールで保護者様手作りのお弁当を食べ、その後は時間いっぱいまで思い思いに元気に遊ばれており、帰りのバスでは可愛らしい寝顔を見せる園児さんでした。 ＜来園保護者様　２８家族４５名＞
１０．２５ 芋掘り	 穂波学園の彼岸原農場に通園バス２台で行き、農場で活動をされている利用者様と支援員にお手伝いをして頂きながら土を一生懸命掘ったり蔓をお友達と一緒に引っ張っていろんな大きさの芋を掘りました。一人では持てないほど大きな芋を掘る園児さんもおられ、農場にはとても楽しそうな歓声が響いていました。一人ずつお土産にお芋を頂いて御家庭に持ち帰り、後日「掘ってきたお芋を使って一緒にお料理をしました」等と保護者様からの嬉しい報告が連絡帳に記入されていました。
１１．　６ 七五三詣 	

	通園バス２台に乗って多賀神社に行き、みんなの健やかな成長の願いを込めて本殿の賽銭箱に自分で賽銭を入れて参拝し、記念撮影をしてお土産にお菓子が入った千歳飴袋を御家庭に持って帰りました。
１１．２１ 保育参観 管理栄養士による講習会	 保護者様の参加は各御家庭１名に制限させて頂き、各クラスでの保育の様子を見て頂く保育参観を行い、保護者様と一緒に会話を楽しみながら制作をしたり公文のカード学習に取り組み、保護者様が来られている事でいつも以上に意欲的な様子を見せる園児さんもおられました。その後の保護者様対象の法人の管理栄養士による講習会では、御家庭での食事のお悩み等を相談されたり、話の内容をメモされる等、熱心な様子で参加して下さっていました。 ＜来園保護者様　２８家族２９名＞
１２．１８ マラソン記録会	 「今日のマラソン、１番になる！」等と言って登園時から張り切った様子を見せる園児さんが数名おられ、準備体操をした後２コースに分かれ、スタートの合図とともに一斉に走り出して全員が完走され、ゴールされた後の園児さんの表情からは達成感が伝わってきました。
１２．２１ お遊戯会 クリスマス会 	 保育士による「きよしこのよる」のハンドベルで開会となり、一人ずつリースを持って登場したキャンドルサービスでは園児さんが登場するたびに保護者様から温かい拍手が送られていました。その後、鍵盤ハーモニカ・ハーモニカ・大太鼓・鈴で楽器演奏を２曲披露し、各クラスの劇では配役に合わせた保育士の手作りの衣装を身につけて、練習の成果を発揮して台詞を言ったり踊りを披露しました。クリスマス会では「まどか園にも来てくれるかな」と楽しみに待っていた大好きなサンタクロースがステージから登場し、一人ひとりプレゼントを受け取られると嬉しそうに「ありがとう」と言う園児さんや恥ずかしそうにして視線を逸らす園児さん等、可愛い表情を見せられており、大きなプレゼントを嬉しそうに抱えて帰る園児さんの姿が印象的な一日でした。 ＜来園保護者様　２９家族５０名＞

２．　３ 節分・豆まき 	 ホールで節分についてのクイズを交えた紙芝居を観た後、園長の話を聞いていると鬼に扮装した保育士が登場し、慌ててホールの隅に逃げる園児さんが多くいる中、対照的に勇ましい表情で豆に見立てた新聞紙を「鬼は外！」と言いながら鬼に向かってまく園児さんもおられました。鬼を退治した後は無病息災を祈って「福は内！」とみんなで言い、「豆まき」の歌を歌いました。
２．２８ 保育参観 作品展 嘱託医による講話	 保護者様の参加は各御家庭１名に制限させて頂き、午前中に保育参観、午後より嘱託医大矢医師による講話を行いました。保育参観では各クラスでわらべ歌を歌ったり福笑いをし、最後に行った書初めでは、保護者様と一緒に筆を持って思い思いの言葉を書いたり、自分で一生懸命に筆を動かす園児さんもおられました。午後からの嘱託医大矢医師の講話には希望をされた保護者様が参加され、お子様の病気や健康、発達等に関する貴重なお話に熱心に耳を傾けられメモを取る方もおられました。また、一日を通して園児さんが取り組んできた一年間の絵画や作品を廊下に展示した作品展を行い、保護者様は記念に写真を撮ったり作品を手に取って成長を喜ばれる様子が見られており、充実した一日となりました。　＜来園保護者様　２４家族２５名＞
３．　３ ひなまつり会 	 ホールで「うれしい雛祭り」の歌を歌い、手作りのスケッチブックシアターを観て雛祭りの由来の話を聞いた後、飾っているお雛飾りを見ながら雛人形や道具の名称と意味について学び、女の子の園児さんはそれぞれ可愛らしいポーズをとってお雛飾りの前で記念撮影をしました。降園時には全員雛あられを持って帰りました。
３．　３ ～１０ 個人懇談会	御家庭や園での一年間のお子様の成長を保護者様と共有し、就学や進級についてのお話もさせて頂きました。一年間の成長を実感された保護者様からは一年間の感謝の気持ちもお聞きすることが出来ました。 ＜来園保護者様　２９家族２９名＞

３．　６ お別れバス遠足	 卒園児さんと在園児さんの全員で参加する最後の行事となるお別れバス遠足を、各御家庭保護者様の参加は２名までとさせて頂き、貸し切り観光バスを利用して行い、大宰府天満宮・だざいふ遊園地に行きました。賑やかな雰囲気を味わいながら参道を歩いて本殿で参拝をした後は、遊園地の中で保護者様手作りのお弁当を食べたり現地の茶店で昼食をとられました。その後、遊園地でたくさんの乗り物に乗って遊んだり参道でお買い物を楽しまれ、笑顔いっぱいの遠足となりました。　＜来園保護者様　２７家族４５名＞
３．２７ 第４８回卒園式 	 各御家庭２名までの来園に制限させて頂き卒園式を行いました。温かい手拍子に迎えられて卒園児さんが入場され、卒園証書授与では一人ひとりが立派に証書を受け取る姿に涙をうかべる保護者様もおられました。その後、理事長先生のお話を聞き、歌や手作りのペープサートで一年間の園生活を振り返り、「たいせつなたからもの」の歌と一緒にこれまで支えて下さった御両親に感謝の気持ちを込めて花束をプレゼントしました。厳かで感動的な雰囲気の中での卒園の門出にふさわしい式でした。　＜来園保護者様　７家族１４名＞

※　毎月実施　～嘱託医来園・誕生会・身体測定・大掃除・避難訓練（火災）

※　年一回実施～地震避難訓練・風水土砂災害避難訓練・不審者対応訓練

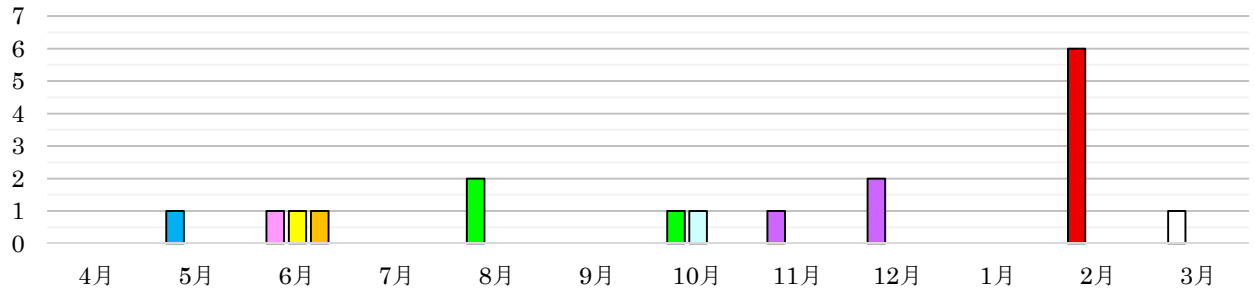
※　消毒関係　～次亜塩素酸生成水消毒（毎日）・殺虫消毒（月に一回）
　　アルコール消毒（随時）

２．健康・予防

アデノウイルス	～	５月	女児１名罹患	18 日～ 20 日自宅療養にて欠席
RS ウイルス	～	６月	男児１名罹患	11 日～ 14 日自宅療養にて欠席
溶連菌感染症疑い	～	６月	女児１名罹患	18 日～ 19 日自宅療養にて欠席
ウイルス性胃腸炎	～	６月	男児１名罹患	19 日～ 21 日自宅療養にて欠席
手足口病（疑い含む）	～	８月	女児１名罹患	９日～ 13 日自宅療養にて欠席
		８月	男児１名罹患	20 日～ 22 日自宅療養にて欠席
		10 月	男児１名罹患	７日～　９日自宅療養にて欠席
ヘルパンギーナ	～	10 月	男児１名罹患	10 日のみ　自宅療養にて欠席
インフルエンザＡ型	～	11 月	男児１名罹患	26 日～ 29 日自宅療養にて欠席
		12 月	男児１名罹患	25 日～ 28 日自宅療養にて欠席
		12 月	女児１名罹患	28 日のみ　自宅療養にて欠席

■ コロナウイルス　～　２月　女児１名罹患　14 日～ 18 日自宅療養にて欠席
２月　女児１名罹患　18 日～ 22 日自宅療養にて欠席
２月　男児１名罹患　18 日～ 22 日自宅療養にて欠席
２月　男児１名罹患　19 日～ 22 日自宅療養にて欠席
２月　職員２名罹患　医師の指示にて５日間自宅療養後出勤
□ 水ぼうそう　～　３月　男児１名罹患　３日～ 12 日自宅療養にて欠席

（色別にしてグラフに表示）



※　それぞれのかかりつけ医の指示のもと自宅にて療養され、許可が出た後に元気に登園を再開されています。インフルエンザ、コロナウイルス罹患者が出た際には、通園バス車内、教材道具や玩具等を含めて全館の次亜塩素酸生成水での噴霧消毒と拭き上げ、ドアノブ等はアルコール消毒を行いました。また、季節性または年間を通して感染力のある感染症への危機感を緩めず、これまで行ってきた感染症予防対策を引き続き行い、園児の健康維持に努めました。

３．苦情解決委員会

苦情・要望件数は、３月３１日現在で０件でした。

４．虐待防止委員会

２０２４年度は４月２日・８月７日・１２月５日に開催されました。虐待が疑われる件数は０件でした。２月に第三者委員の山本真理子氏を講師として園内で虐待防止研修会を行いました。毎年行っている職員全員の虐待防止職員セルフチェックを基に会議を行いました。１２月３日には第三者委員会を開催し、今後の研修の在り方等の話し合いをしました。

５．身体拘束適正化検討委員会

毎月のケア会議において、身体拘束が行われたか、またはその必要がある事例はあるのかの確認を行ってきました。８月２２日・２３日で全職員を対象に身体拘束適正化についての研修を行いました。８月７日には身体拘束適正化検討委員会を開催し、身体拘束は行わずに済んだことを確認するとともに、改めて身体拘束ゼロを継続することを目指すことを確認しました。

６．地域貢献・交流事業

※　大学、短期大学、専門学校の実習受け入れをしています。

※　飯塚高等学校の授業の一環としての進学・就職事前講習会に、卒業生でまどか園に現在従事している保育士１名が参加し、一年生全生徒に向けての話と保育学科生徒を対象にスライドを使用した授業を行いました。

※　筑豊京築地区児童福祉施設等交流事業「フレ愛レクレーション大会」に参加しています。

※　地域の民生委員等の施設見学等の受け入れを行っています。

※　飯塚市「みんなの健幸・福祉のつどい」「障害者週間」への園児合同制作出品を行っています。

※　社会福祉法人慈光会あさひ保育園との交流保育を行っています。

※　飯塚市社会福祉法人地域公益活動連携協議会の研修報告を受け、意識を向上させました。

※　毎月、法人施設周辺の道路の清掃を全職員で行っています。

７．安全衛生推進委員会議

毎月開催し、園児の安全面・健康面・衛生面や園内環境美化の計画、避難訓練の反省等について話し合いを行っています。飲酒運転撲滅の為、２０２３年１２月より検知器によるアルコールチェックが義務付けられました。当法人では２０２２年４月よりチェッカーを使用して運転前のチェックを全員が行い記録に残すように取り組み、定着しています。保育園等の度重なる通園バスによる置き去り事故を受け、２０２３年４月１日置き去り防止装置設置が義務化され、通園バス２台には装置を２０２２年９月の時点で設置しました。併せて当法人の入所施設は義務化の対象ではないものの通学用マイクロバスとワゴン車には装置を設置し、このような事故を起こさないようにいち早く取り組みました。また、大規模災害の危険を警戒し、BCPに基づいての訓練や研修を行い災害に備えてきました。

＜避難訓練実施状況＞

月　　日	火　災　避　難　訓　練	その他の避難訓練
４．　２	穂波寮職員室附近出火想定	
５．２４	まどか園訓練室附近出火想定	
６．１３	まどか園給食室厨房附近出火想定 11：30～	土砂災害風水害想定避難訓練 11:47～
７．２６	第２活動場１階倉庫附近出火想定	
８．２１	まどか園うさぎ組附近出火想定	
９．２７	穂波寮職員室附近出火想定	
１０．２４	まどか園きりん組附近出火想定	
１１．　７		不審者対応訓練 12：00～
１１．２９	希望台みんなんち附近出火想定	
１２．２４	まどか園教材室附近出火想定	
１．２１	まどか園相談室附近出火想定	
２．２２	第１活動場職員室附近出火想定	
３．２５		地震想定避難訓練 11：30～
	給食センター厨房附近出火想定 12：40～	

８．衛生管理

当施設では利用者様が安心して生活が送れるように、法令に基づく衛生管理を遵守しています。感染症については年に２回の研修を通して職員一人ひとりが媒介者とならないように感染症対策の知識を深め、利用者様の支援に活かしています。

９．保育実習受け入れ状況

＜保育実習＞

開始日	終了日	人数	学校名称
６．１２	６．２１	３	北九州保育福祉専門学校
６．２６	７．　５	２	東筑紫短期大学
７．２４	８．　２	４	近畿大学九州短期大学
７．　８	７．　８	１７	麻生看護大学校
７．　９	７．　９	１７	麻生看護大学校
７．１１	７．１１	１８	麻生看護大学校
７．１２	７．１２	１８	麻生看護大学校
８．２１	８．３０	３	近畿大学九州短期大学
９．　４	９．１３	４	中村学園短期大学
１．２２	１．３１	３	九州産業大学
２．　５	２．１８	１	ヒューマンアカデミー福岡校
２．１９	２．２８	４	近畿大学九州短期大学
３．　５	３．１４	４	近畿大学九州短期大学

１０．研修・出張等実施状況

【施設外】

月　日	研　修　名	開催地	参加数
４．４ ５	強度行動障害支援者養成研修　基礎研修	法人内 研修室	6
４．１０ １１	強度行動障害支援者養成研修　実践研修	法人内 研修室	3
５．１ ２	強度行動障害支援者養成研修　実践研修	法人内 研修室	3
５．２２ ２３	強度行動障害支援者養成研修　基礎研修	法人内 研修室	2
６．４	令和６年度新任職員研修	JR博多シティ	2
６．１３ １４	強度行動障害支援者養成研修　実践研修	法人内 研修室	2
７．５	食中毒予防講習会	飯塚研究 開発センター	1
７．２４ ２５	令和６年度福岡県子どものバス送迎における 安全管理徹底のための研修	ＷＥＢ	2
８．１７ １８	サービス管理責任者・児童発達支援責任者実践研修	大博多ビル	1
９．１４ １５	サービス管理責任者・児童発達支援責任者実践研修	博多国際 展示場	1
１０．９ １０	筑豊京築地区児童福祉施設長会　事務・給食研修会	山口県	3
１１．２３	児童虐待防止講習会	福智町地域 交流センター	1
１１．１１ １２ １３	令和６年度福岡県知的障がい福祉サービス事業所等支援者研修	ＷＥＢ	1
１２．３	令和６年度第１回自衛消防隊教育	福岡県 消防学校	1

【法人内研修】

月　　日	研　　修　　名	参加数
４．１８ ２４	BCP（感染）研修	１２
９．　２	BCP（防災）研修	１２
１１．　２	BCP（感染）研修	１２
１１．２１	ハラスメント研修	１２
１１．２１	管理栄養士による講習会（まどか園保護者対象）	保護者　２８ 職員　　２
２．　８	虐待防止研修	１２
２．２８	嘱託医大矢医師による講話（まどか園保護者対象）	保護者　　４ 職員　　４

１１．筑豊京築地区児童福祉施設長会議

月　日	担当施設	月　日	担当施設
４．１８	方城療育園	１０．２１	鞍手乳児院
５．２４	誠慈学園	１１．１８	恵光園こどもの家
６．２０	ゆくはしみらい	１２．　５	田川湯山荘
７．　９	嘉麻学園	１．２４	まどか園
９．１９	穂波学園	２．１７	月の輪学園

１２．寄贈

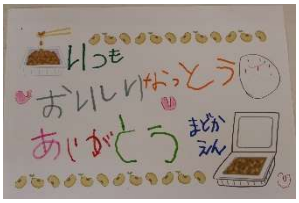
※　九州納豆組合様より納豆を頂きました。

※　コストコホールセールジャパン様よりワークブックを頂きました。

※　西日本新聞民生事業団様よりクリスマスケーキを頂きました。

※　サーティーワンアイスクリーム様よりクッキーハウスを頂きました。

※　公益財団法人出光美術館様よりエアードッグを頂きました。



お礼状
～九州納豆組合様へ～

ワークブック
～コストコ様より～

エアードッグ
～出光美術館様より～

クリスマスケーキ
～西日本新聞民生事業団様より～

クッキーハウス
～サーティーワンアイスクリーム様より～

１３．社会福祉法人慈光会あさひ保育園園児交流保育

期　　日	場　　所	内　　容
５．２９	まどか園 	笠城ダム公園にて一年間の交流の挨拶をして顔合わせをし「ハッピーチルドレン」の交流保育テーマ曲に合わせて元気に踊った後、アスレチックの遊具で遊びました。初回の交流だったので照れた様子の園児さんが多くおられましたがすぐに慣れて楽しい時間を過ごす事が出来ました。
６．１９	あさひ保育園 	七夕に関する絵本「たなばたウキウキねがいごと」の読み聞かせの後、グループに分かれて七夕の短冊作りをしました。お友達とカラーペン等を貸し借りしながら取り組み、完成後は会話をしながら見せ合う様子も見られました。２回目の交流は初回に比べると表情が和らいでいた園児さんでした。
７．１７	まどか園 	ホールにてみんなで輪になってテーマ曲の踊りを踊った後、あさひ保育園のお友達と３人１組のグループを作って歌に合わせて触れ合い遊びをし、その後大好きなパネルシアターやペープサートを一緒に見ました。最後にあさひ保育園のお友達を見送る際には「またね」と言って笑顔でハイタッチをする姿も見られていました。
１０．１６	まどか園 	笠城ダム公園でテーマ曲の踊りを踊った後、２人１組で手を繋いで会話や景色を楽しみながらダム周辺を散策し、途中でどんぐりや落ち葉を大きさを比べあったりしながら拾いました。その後遊具で遊んだ際には列を作って順番に滑り台を滑ったり芝生の上をたくさん走り回って思い切り体を動かして遊びました。

※　２月に予定していた交流保育は感染症の流行により中止となりました。